

第4号様式（第10条関係）

会 議 録（要 旨）

会 議 名	平成23年度 第3回武蔵村山市公民館運営審議会
開 催 日 時	平成23年11月16日（水） 午後2時～3時30分
開 催 場 所	中部地区会館（市役所4階）405会議室
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：荻野委員長、福田副委員長、齋藤委員、本村委員、安田委員、高橋委員、斉藤委員 事務局：生涯学習スポーツ担当部長、生涯学習グループ主査・主事 欠席者：鴻田委員、嶺岡委員、林委員
議 題	1. 平成24年度公民館講座について
結 論 (決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。)	議題1について：委員の意見をもとに平成24年度公民館講座（案）について（建議）を作成することとする。
審 議 経 過 (主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。)	<p>報告事項1 第2回武蔵村山市公民館運営審議会会議録について 事務局より会議資料に沿って説明。</p> <p>報告事項2 平成23年度公民館講座進捗状況について 事務局より会議資料に沿って説明。</p> <p>議題 平成24年度公民館講座について (議 長) 家庭教育講座の和服の着付けというものがあるが、なにか構想があるのか (事務局) 普段、触れる機会の少ない和服の着付けを勉強し8月の花火大会に参加することができればよいと考え、資料に載せた。 (委 員) 和服の着付けと茶道教室を関連づけて行うことができればよいのではないかと。茶道を行う際に和服を着て行うことができればひとつの流れが生まれるのではないかと。和服の着付け講座を行い、花火大会に行った後、後日茶道教室もあるという宣伝を行うとよいと思う。 (事務局) 現在、料理教室等の参加率が高いので茶道教室も人気があるのではないかと。 (委 員) 二、三回の講座であれば各回の目的を設定しながら行うことができる。しかし、講師の依頼が何度か行わなければいけない。その点が他の講座との違う点である。 (事務局) 時間配分としてはどのくらい必要なのか。 (委 員) 以前、似たような講座を行ったことがあるが、初めに着付け指導をしてその後仲間同士で着付けをしあうなどを行った。 (委 員) しかし、講座を行う際には着物の有無も参加条件になってくる。室内で着付け後その場で終了であれば、借り物でも良いが、外に出るとなれば借り物では厳しいのではないかと。 (委 員) そうであれば、着物を着た時のマナー、作法等を学ぶ講座も実務的かと思う。 (委 員) シルバーの健康の健康づくりというのはなにを指しているのか。 (事務局) 現在、簡単な体操等を目指している。市では、総合型地域スポ</p>

	<p>ーツクラブというのを立ち上げる動きをしている。総合型地域スポーツクラブで同様のスロートレーニングやダイナミックストレッチ、ボッチャ等を行っている。</p> <p>(委員) この総合型地域スポーツクラブの講師を公民館講座に呼ぶことが出来るならば、受講生の講座後の行き場まで用意されている。そのクラブは市民の自主運営を目指しているため、積極的な部分も養えるのではないか。</p> <p>(事務局) シルバー教室を連続講座とするならば、1回目にダイナミックストレッチ、2回目はボッチャと毎回違う内容として行えば市民はいろいろな運動に触れることができ、総合型の知名度も上がる。</p> <p>(委員) 運動から離れてテレビの前にいることが多くなってしまっている。</p> <p>(事務局) 現状はスポーツをしたいが、する場所とスポーツのサークルがないということになっている。</p> <p>(委員) 料理教室について、何回かの講座にわけて行い、毎回テーマを変えて試食会のような講座もおもしろいと思う。</p> <p>(議長) 今回出た意見をもとに、次回までに事務局側でまとめていただく。</p>
--	--

会議の公開・非公開の別	<p>■公開 傍聴者： 0 人</p> <p><input type="checkbox"/>一部公開</p> <p><input type="checkbox"/>非公開</p> <p>※一部公開又は非公開とした理由</p> <p>()</p>
-------------	---

会議録の開示・非開示の別	<p>■開示</p> <p><input type="checkbox"/>一部開示 (根拠法令等：)</p> <p><input type="checkbox"/>非開示 (根拠法令等：)</p>
--------------	---

庶務担当課	教育委員会 教育部 生涯学習スポーツ課 (内線：652)
-------	------------------------------

(日本工業規格A列4番)